



○制作

国土交通省 北陸地方整備局 大町ダム管理所
株式会社 オリエンタルコンサルタント

○制作協力・写真提供

株式会社 環境アセスメントセンター
株式会社 建設環境研究所
株式会社 東京建設コンサルタント

発行：2023年2月

大町ダム 満喫ガイド



もくじ

大町ダムの概要 p.1

- ・ダムが出来るまで
- ・データ&役割

大町ダムの見どころ p.7

- ・みんなを守る巨大な施設（施設紹介）
- ・春夏秋冬（四季の景観紹介）
- ・大町ダムの仲間たち（生きもの紹介）

自然と親しむために p.56

- ・自然への思いやり<フィールドマナーの実践>
- ・装備と危険な生きものたち



こたろう サイリュウ



大町 ダム



大町ダムは「槍ヶ岳(3,180m)」に発する高瀬川に設けられた多目的ダムです。高瀬川流域は崩れやすい地質であるうえ、急流でV字谷であることから、昔から頻繁に災害が発生し、まさに暴れる「龍」のようでした。その度重なる水害をうけて計画され、1969(昭和44)年8月のいわゆる「44災」をきっかけに建設が加速し、1986(昭和61)年に完成したのが大町ダムです。

高瀬川の渓谷は急流で、V字谷である一方、深い森に囲まれていることから、大町ダム周辺には多様な動植物が生息・生育しています。

斜面にはブナやミズナラ、オニグルミなどの落葉広葉樹林が広がり、管理道沿いにはタニウツギやホンシャクナゲ、フデリンドウなどの花々が彩りを添えています。

また、ツキノワグマやニホンカモシカなどの大型哺乳類、クマタカやハチクマなどの猛禽類、ムカシヤンマやヒメシジミ、ミヤマクワガタなどの昆虫類、イワナやカジカなどの魚類をはじめ、様々な動物が採餌場や繁殖の場、休息の場などの生息基盤としています。

ダム建設後、「龍」が暴れることは少なくなり、平穏な水面を湛える「龍神湖」として地域に根づいています。その周辺には展望台や遊歩道があり、気軽に豊かな自然と触れ合うことができます。

そのような背景をふまえ、この資料は、大町ダム周辺の自然の魅力をまとめ、自然観察や総合学習に活用できればと考えて作成したものです。

大町ダムの概要 ダムが出来るまで

きゅうしゅん くす かこうがん ひょうへん
～急峻な地形と崩れやすい花崗岩、豹変する恵みの水～
かくせんこううんもこうせんりょくがん こううんもこうがん りゅうもんがんきょううけつぎょうかいがん
角閃石黒雲母花崗岩閃緑岩および黒雲母花崗岩 流紋岩凝結凝灰岩



1955～
(昭和 30 年代)
水害が
頻発に発生



ちくまがわしうすい こうすいじき
千曲川出水で水没した高水敷の様子
(1959(昭和 34)年 8月 長野市若穂綿内)

*写真：ダムの風だより（第 68 号）より



たかせがわ かしまがわ つらぬ
北アルプスから流れる高瀬川や鹿島川は、大町市街を貫くように流れ、昔から何度も大きな洪水が発生。特に大町ダムは、1969(昭和 44)年 8 月、高瀬川流域に発生した大洪水(44 災)をきっかけに計画が本格的に推進しました。

大町ダム周辺は、温度変化に弱く風化しやすく崩れやすい”花崗岩”が広く分布しています。
崩れやすい地質と急峻な地形もあって、命を育む豊かな恵みの水は、時として牙をむき、下流域に大きな災害をもたらしてきました。

高瀬川流域に
大洪水発生

1969
(昭和 44)
8月
「44 災」

この大洪水をきっかけに
ダム建設が促進！

1972
(昭和 47)

5月
実施計画
調査開始

1979
(昭和 54)

8月
ダム本体
コンクリート
打設開始

1977
(昭和 52)

6月
ダム本体
工事に着手

1981 (656) 工事中

1983
(昭和 58)
10月
ダム本体
コンクリート
打設完了

1984
(昭和 59)
10月
試験湛水
開始
(76.5 万 m³)

1986
(昭和 61)

3月
大町ダム
建設完了

4月
大町ダムの
管理スタート

よんじゅうよんさい
44 災って？

わしが
大暴れしたやつじゃ



1969(昭和 44)年
8月 11 日に被害総額 30 億円を
超える規模の災害で、葛温泉も
流出し、人々に多大な被害を及ぼしました。

- ・田畠冠水 586ha
- ・死者・行方不明 3 名
- ・家屋流失 4 戸
- ・床上浸水 287 戸
- ・被害額 約 32 億円

【松川村細野の被害の様子】



轟きを上げて流れる高瀬川



右岸堤防の決壊で松川村から
穂高町まで被害が及んだ

大町ダムの概要 データ & 役割



大町ダム
長野県大町市北西部の
信濃川水系高瀬川に
建設されたダムです



大きさ
軸体

30階建てビルと
同じ高さじゃよ



龍神湖の
貯水量

そうちょすいようりょう
総貯水容量
33,900,000 m³

有効貯水容量
28,900,000 m³

土砂など

幅 338 m

重力式
コンクリートダム

学校の 25m プール
(幅 12m, 深さ 1m) が
11万3千杯分…



高さ

107 m

!?

龍神湖に貯まる土砂の量を
除いた、実際に貯めること
ができる水の量
(最低水位)

総貯水容量
龍神湖に貯める
ことができる水の量

洪水の調整

下流に流れる水量を調整し、
洪水から人々の生活を
守っています

大雨時に最大で毎秒 1,500m³ のうち、
毎秒 1,100m³ をダムに貯め、残りの
毎秒 400m³ を下流に流します。



ダムの役割

水道水の確保

流域市町村や長野市の水道水
を補給します。

ダムに貯められた水のうち、
最大 180 万 m³ の水を利用して、1
日 21.8 万 m³ の水の供給が
可能です。



農業用水などの安定供給

川らしい流れの維持に
努めています

高瀬川沿岸の農地約 3,000ha に用水
を供給します



発電

ダムから放流される水は発電所
を通って電力を生みます。

大町発電所と上流にある中ノ沢発電所は、龍神湖に貯まった水を使って、
合計最大 5.5 万 kW 発電できます。

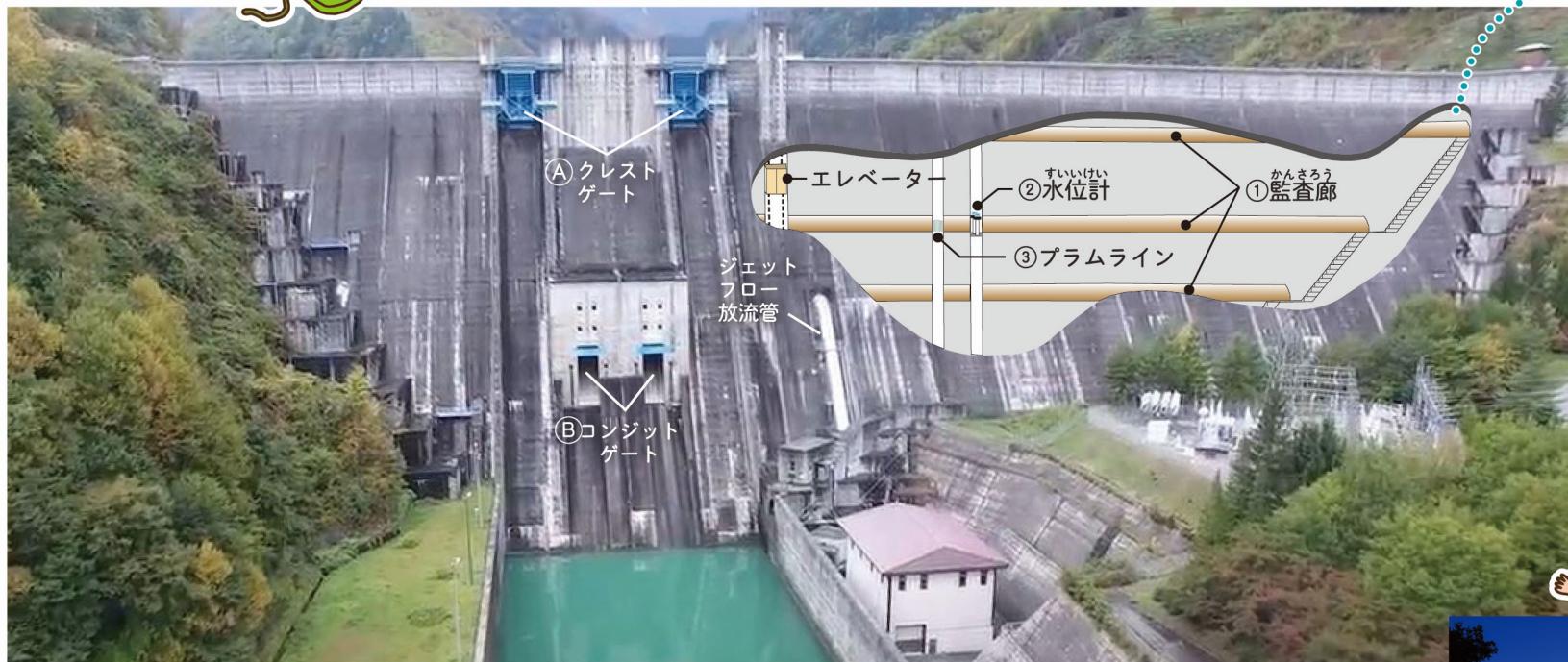


大町ダムの見どころ

みんなを守る巨大な施設 !! (施設紹介)



ダム内にも
なにかある!?



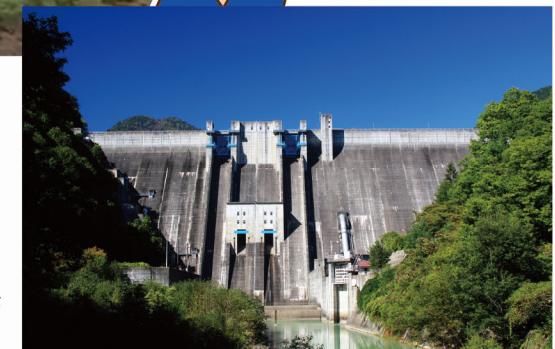
Ⓐ クレストゲート
(非常用洪水吐)

大雨などでダムから水があふれそうなときに動かす非常用のゲート



Ⓑ コンジットゲート
(常用洪水吐)

ダム湖に貯められる量を調節しながら水を下流に流すためのゲート



つりばし
ながめ
吊り橋からの眺めも
ぜっけい
絶景だね！

四季の景観紹介

春夏秋冬

さくら!
たむしば!

春

咲き誇るオオシマザクラも
タムシバで真っ白な山の斜面も
なかなか♪



紅葉!

秋

ブナやミズナラ、
モミジ類が色とり
どりに染まって、
そりゃあもう。



秋



ダム堤からの
遠景も♪



夏



水と緑と空!



一年で一番水量が
多い季節じゃ



冬



氷結!?



氷点下の世界…
だが、
それがいい。



四季の写真は大町ダム管理所ホームページで見ることができます☆
<https://www.hrr.mlit.go.jp/omachi/>

夜景だって!



大町ダムと仲間たち

大町ダムの周辺で見られる動植物と
保全のとりくみ



全国のダム湖や河川では、
「河川水辺の国勢調査」というのをやってあって、
水辺の生きものを調べて、種類や数が減ったり
していないかを見守ってあるのじゃ。
「龍神湖」でもどんな仲間がどれくらいいるのか
をチェックしてみるぞ～



よりどり
よりどりじや
そりゃあもう
フェニックスみたいにカッコいいのから
エルフみたいに綺麗なもの、
ぶさかわいいものまで、
たくさんあるぞ。
主な生きものを紹介するぞー！



● レア度の説明



レッドリスト（重要種）について

- 環境省レッドリスト
- 長野県レッドリスト

レッドリストは、国際自然保護連合（IUCN）が設定した基準にならって、環境省や長野県が作成した「絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト」のことです。

「絶滅のおそれ」に対応して

- EX：絶滅
- CR：絶滅寸前
- VU：危急
- DD：データ不足
- EW：野生絶滅
- EN：絶滅危機
- NT：準絶滅危惧

などのランクに分かれています。



レア度

レア度は、現地散策の時などに遭遇できそうかどうかをイメージ的に示したもので、観察の際の参考にしてください。
そうそう、魚と底生動物は、水の中だから、実際にどれくらいいるかのイメージです。



- ふつう
(ふつうに見られる)
- 小レア
(見られるかも)
- レア
(見つけるのはなかなか)

● 河川水辺の国勢調査の説明

「河川水辺の国勢調査」は、河川を環境という観点からとらえた定期的、継続的、統一的な基礎情報収集のための調査のことです。

全国 109 の一級河川及び直轄または水資源機構管理のダムを対象に、平成 2 年度以降 5 年で一巡する調査が始まりました。

水辺の生物の生息・生育環境等に関するデータは、雨量や水位などと同様に、河川の整備・管理に必要な基礎的情報であると考えられています。

調査は、水辺との関係の深い魚類や底生動物の他、周辺陸域の鳥類、両生・爬虫類・ほ乳類、陸上昆虫類、植物、動植物プランクトンを対象としています。

● ビオトープとは？

Biotop…本来は、ドイツ語で「生物群集の生息空間」という意味です。日本では、転じて「生きものが生息・生育しやすいように配慮した空間」という意味で使われることが多いようです。

大町ダムの下流でも、水辺の生きものが生息・生育しやすいように、ビオトープが整備されています。



通常時は、本流から
流れ込む水は少な
く、山腹の沢から流
入する水の方が多
い。このため、水質
は透明・清澄である。



ところで
レア度 ◆ ★ って何？

レア度 ◆ は、遭遇しやすさや見つけやすさを
経験値的に判断したものじゃ。

三ツ星は、会えたら喜ぶって過言ではないぞ！
レア度 ★（重要種）は、レッドリストという
書物に記載された実際に絶滅の恐れのある生きものなんじゃよ。
ランクが高いほど消えてしまう危険度が高くなるんじゃ。



消えてしまったら
さびしくなっちゃう・・・
見守って大切にしなくちゃだね

みんな大切

大町ダムでは
ビオトープという結界をはって
生きものに思いやりの心をもって接しているのじゃ。
それもあわせて紹介するぞー



ゆっくり
見てってね～



大町ダムの仲間たち 水生動物編

大町ダムのダム湖内やダム湖の上流・下流の河川に生息する水の中の生きものたち。
どこでどんな暮らしをしているのでしょうか。

大町ダム上流 (高瀬川)

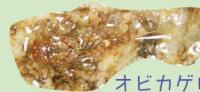
大町ダムの上流で、七倉ダムの下流に位置する高瀬川は瀬や淵が連続する渓流となっています。



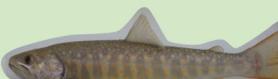
ここで見られる水生動物



ウグイ



オビカゲロウ
ニホンアミカモドキ



ニッコウイワナ

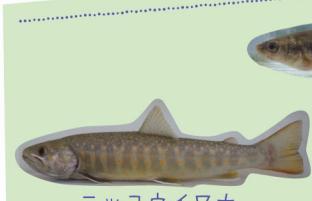


オオナガレ
トビケラ



ヤマメ

ここで見られる水生動物



ニッコウイワナ



アフラハヤ



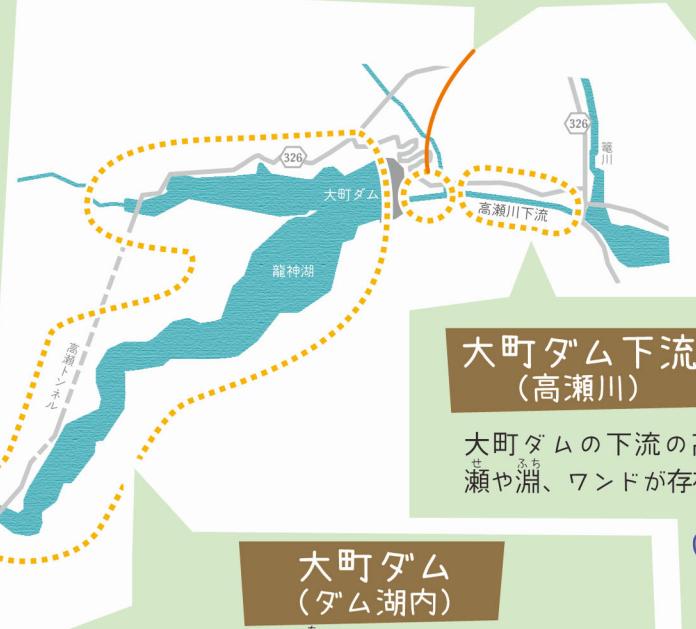
ウグイ



ヒメマス(放流)



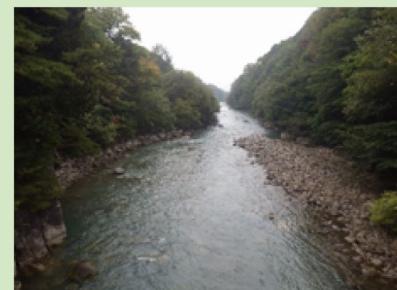
ワカサギ(放流)



大町ダム下流 (ビオトープ)



岩や石で緩やかな流れをつくり、産卵場所として利用されるように創出したビオトープ。



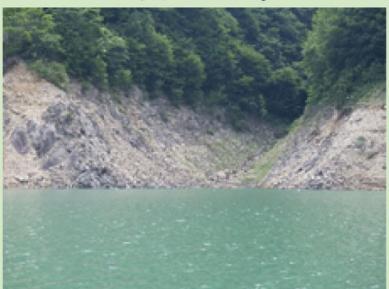
大町ダム下流 (高瀬川)

大町ダムの下流の高瀬川は、瀬や淵、ワンドが存在します。



大町ダム (ダム湖内)

水が貯められ、ダム湖内は流れがほとんどありません。



魚類

大町ダムや上下流の河川にすむ魚を紹介します。



じゅうようしゅ
重要種

数が少なく、大事にしたい魚



いらないしゅ
外来種・国内移入種

もともとその場所にいなかったが、人によって
外国や国内のほかの水域から持ち込まれた魚

レア度（どれぐらいいる？）

ふつう：けっこうたくさん

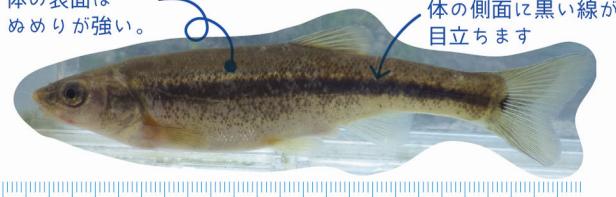
小レア：少ない

レア：あまりいない

アブラハヤ (コイ科)

レア度

ウロコが小さく、
体の表面は
ぬめりが強い。



[大きさ] 10 ~ 13 cm

[生息環境]

淵 平瀬 早瀬

流れの緩やかな場所。

[食性]

動物食 植物食

昆蟲類、藻類の雑食。

[産卵期]

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12

月

ウグイ (コイ科)

レア度

繁殖期には体の側面に赤
と黒の線が目立つようになります。



[大きさ] 20 ~ 30 cm

ニッコウイワナ (サケ科)



レア度

体の側面には、
白や黄色、オレンジ色の
斑点があります。



[大きさ] 20 ~ 50 cm

[生息環境]

淵 平瀬 早瀬

石礫が多い川底。

[食性]

動物食 植物食

昆蟲類、小魚類、カエル類。

[産卵期]

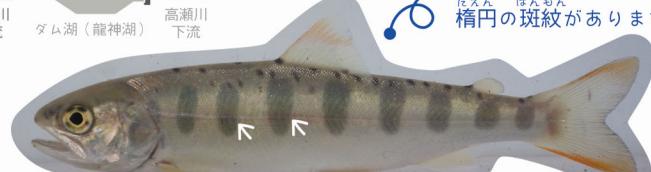
1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12

月

レア度

ヤマメ (サケ科)

体の側面に暗緑色の
横円の斑紋があります。



[大きさ] 20 ~ 30 cm

[生息環境]

淵 平瀬 早瀬

[食性]

動物食 植物食

(昆蟲類、小魚類など)

[産卵期]

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12

月

ヒメマス (サケ科)

国内移入種

レア度

頭部と体の背部は
鮮やかな青緑色。



[大きさ] 17 ~ 30 cm

[生息環境]

淵 平瀬 早瀬

流れの緩やかな場所。

[食性]

動物食 植物食

動物プランクトンや昆蟲類など。

[産卵期]

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12

月

レア度

国内移入種

レア度

体形は細長く鱗はとても
剥がれやすい。



[大きさ] 10 cm

[生息環境]

淵 平瀬 早瀬

流れの緩やかな場所。

[食性]

動物食 植物食

(動物プランクトンなど)

[産卵期]

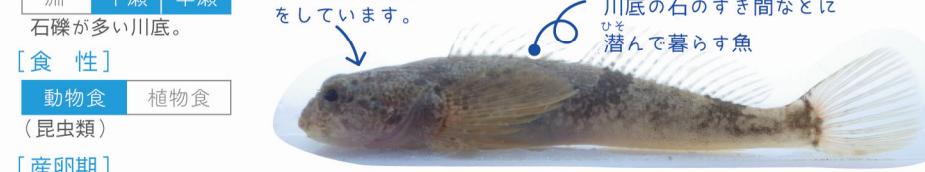
1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12

月

レア度

ハゼに似た平らな頭、
大きな目と大きな口

をしています。



[大きさ] 10 ~ 15 cm

魚類

じつぶんたい
ほぼ実寸大☆

ニッコウイワナ
20~50 cm

0 10 20 cm

ヤマメ
20~30 cm

ウグイ
20~30 cm

ヒメマス
17~30 cm

ヒメマスの写真は10 cmほどの稚魚を拡大したものなので、成魚のイメージとは、ちょっと違う～

カジカ
10~15 cm

アラハヤ
10~13 cm

ワカサギ
10 cm

コラム 川と湖、イワナの住むところ

一口で「龍神湖」と言っても、
その水辺環境には、深くて穏やかな水面から、
「岩にせかるる滝川」まで様々な風景があって、
それぞれにドラマがあるようです。



コラム 変身する魚!?

川→海の生活をしている魚（サケの仲間はその代表☆ヤマメとか時々イワナとか）は、

そのまま海に出てしまうと、体の水分を吸い取られてしまふので、河口で体の調整をします。

その時、体の模様がとれて銀色に輝く体に変化します。この銀化、海に出る準備説が根強いですが、

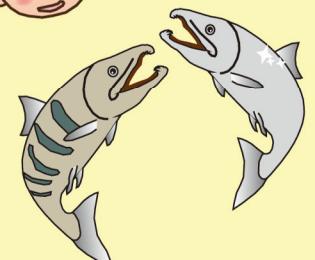
擬態（見つかりにくくする）説もあって、

海から遠く離れた龍神湖周辺でも

銀化した個体が確認されています。

ヒトだと、ちょっと気分転換に衣替え、
というのもありますけどねえ。。。

シルバー
メタモルフォーゼ!
なんちゃって…



底生動物



重要種



レア度 (どれくらいいる?)

1つ: ふつう、2つ: 小レア、3つ: レア



外来種・国内移入種

オビカゲロウ (カゲロウ目ヒラタカゲロウ科)



水しぶきが当たったり、清水がしみだしたりしている
ような岩の表面などで生活している。
見た目は見た目だけ、国（環境省）が認めた「きれ
いな水」に生息する種だ。



[生息環境]

源流	上流	中流	下流	池・沼
----	----	----	----	-----

幼虫は山地の急流。

[食 性]

動物食	植物食
-----	-----

他の底生動物
(ヌマなどの幼虫)
を食べる。

ニホンアミカモドキ (ハエ目アミカモドキ科)



生態について不明な点が多い。
とりあえず成虫は口が退化して
いて何も食べない。流れの激しい
渓流の岩の表面などで生活し
ている。激流に耐えて成長し、
成虫の寿命は数時間と言われて
いる。見た目は見た目だが、一
瞬の生のために苦行に耐える姿
は、はかなくも気高い。



[生息環境]

源流	上流	中流
下流	池・沼	

さなぎ
幼虫も鱗も
急流の岩にくついている。

オオナガレトビケラ (トビケラ目ナガレトビケラ科)



流れの激しい渓流の岩の
表面などで生活している。
足とお腹の突起でがっし
りと岩につかり、激流
の中でも流心に近い圧の
強いところほど大型にな
るといわれている。厳し
い修行に耐えたものほど
大物になれる、というこ
とらしい。



レア度



[生息環境]

源流	上流	中流	下流	池・沼
----	----	----	----	-----

幼虫は山地の急流。

[食 性]

動物食	植物食
-----	-----

他の底生動物
(ヌマなどの幼虫)
を食べる。



[生息環境]

源流	上流	中流	下流	池・沼
----	----	----	----	-----

幼虫: 水しぶきがある源流部の石の底
成虫: 水辺周辺の草上で見られる。

[食 性]

動物食	植物食
-----	-----

藻を食べる。

キベリマメゲンゴロウ (コウチュウ目ゲンゴロウ科)



レア度



本来は高瀬川のような
渓流のイメージではな
いけれど、「龍神湖」が
生息を可能にしている
と思われる。

黒光りと羽の縁の黄色
いラインが特徴。最初
に住みついた個体は、
どこから来たのだろう、
いろんな冒險・ドラマ
があったのかなあ…と
思いをはせてみる。

[生息環境]

源流	上流	中流
下流	池・沼	

水のきれいな河川や池沼。

ハイケボタル (コウチュウ目ホタル科)



レア度



こちらも本来は渓流のイメージ
ではないので、「龍神湖」に生
息している、といっても過言で
はない。

7~8月頃に成虫が見られる。
少し早めの点滅（1秒に1回く
らい）なので、ややアップテン
ポな「ほたるの光」だ。

[生息環境]

源流	上流	中流
下流	池・沼	

水の流れがない
水田や池沼。

[食 性]

動物食	植物食
-----	-----

貝類を食べる。

コラム

○○はかけろう

はかなくてせつないものの例えで
よくでてくるカゲロウ。

だけど、昆蟲の中で最初に翅はねを獲得した
グループの一つと考えられていて、
ヒトより古い遺伝子は
脈々と受け継がれているんだなあ...
って思う。

カゲロウが、
ごせいだいせきたんき
古生代石炭紀約3億6700万年前
初期の人類である
アウストラロピテクスが
約400万年前



大町ダムと仲間たち 陸生生物 編

大町ダムと周辺の水場

水場を好むカモやサギなどの鳥類、カエルやイモリなどの両生類が生息しています。



樹林



周辺の山地には樹林が広がっており、大型のほ乳類など様々な生きものが生息しています。

ここで見られる生きもの

大町ダムとその周辺の環境には、魚以外にも様々な動物たちが暮らしています。

草地

草花には多くの昆虫たちが集まります。日当たりの良い場所では、爬虫類が日光浴をしていることがあります。

ここで見られる生きもの



ほ乳類

大町ダムや龍神湖周辺の樹林や水辺で見られる
陸上の生きものたちを紹介します。



重要種

数が少なく、大事にしたい生きもの



外来種・国内移入種

もともとその場所にいなかったが、人によって
外国や国内のほかの地域から持ち込まれた種
大町ダム周辺にはまだ侵入した形跡はありません

※ちなみに、頭胴長は鼻先からお尻までの長さ、尾長はそのまま、しっぽの長さです。



ニホンザル (サル目オナガザル科)

普通は群れで
生活するが、
まれにヒトリ
ザルもいる。



【生息環境】

水辺 草地 樹林

山地ときどき集落周辺、ごくまれに温泉。

【食性】

動物食 植物食

果実、種子、葉、芽、昆虫その他小動物など
雑食。どちらかというと草食系。

【大きさ】

すどうちょう
(頭胴長) 53 ~ 60cm

ひちょう
(尾長) 8 ~ 12cm

ツキノワグマ (ネコ目クマ科)



胸の白い三日月模様
(月の輪) が名前の
由来。

【生息環境】

水辺 草地 樹林

主に山地の森林。

【食性】

動物食 植物食

春はアリの若芽や草、夏はアリやハチなど小昆虫、
秋はドングリ、まれに仔ジカなど肉食。

【大きさ】

すどうちょう
(頭胴長) 120 ~ 145 cm
ひちょう
(尾長) 約 8 cm



タヌキ (ネコ目イヌ科)



【生息環境】

水辺 草地 樹林

山地や草地、水辺、
人家周辺。

一定の場所に

まとめて糞を
ためふん
する(溜め糞)。

なわばり的な
意味があるら
しい。



【大きさ】

すどうちょう
(頭胴長) 50 ~ 60cm

ひちょう
(尾長) 13 ~ 19cm



キツネ (ネコ目イヌ科)



【生息環境】

水辺 草地 樹林

森林に住み、隣接する
草地や農耕地で狩りをする。

【食性】

動物食 植物食

ネズミや鳥類、昆虫類など小動物が
多いが、果実、農産物などを食べる
ことも。

【大きさ】

すどうちょう
(頭胴長) 60 ~ 75cm

ひちょう
(尾長) 26 ~ 42cm

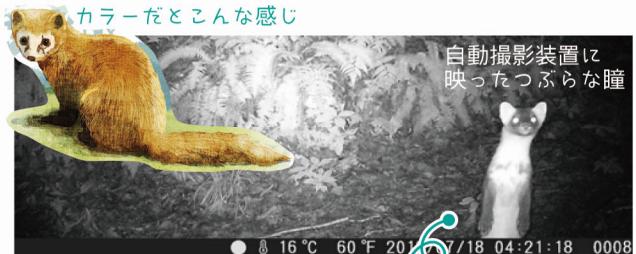
テン (ネコ目イタチ科)



【生息環境】

水辺 草地 樹林

山地。



【食性】

動物食 植物食

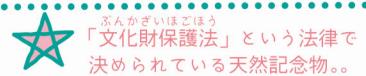
ネズミ、昆虫、果実など。

【大きさ】

すどうちょう
(頭胴長) 40 ~ 45cm

ひちょう
(尾長) 17 ~ 23cm

ほ乳類



[生息環境]

水辺 草地 樹林

山地。

[食 性]

動物食 植物食

木の葉、草、ササなど。

[大きさ] (頭胴長) 70 ~ 85cm
(尾 長) 6 ~ 7cm

それが

なわばりを持ち、
母親と子以外は
単独で生活する。



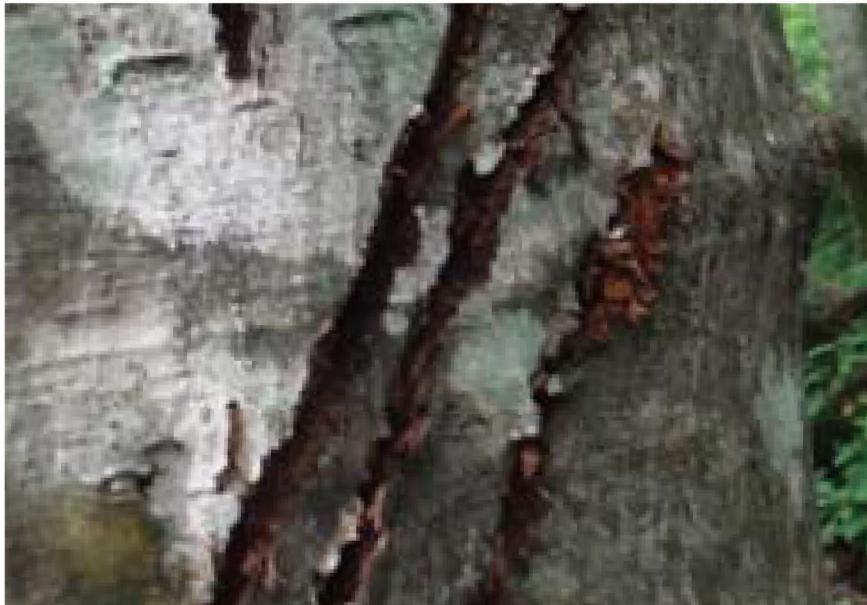
ニホンカモシカ (ウシ目ウシ科)



レア度

重要種
レア度 (見つけやすさ)
1つ: ふつう、2つ: 小レア、3つ: レア

外来種・
国内移入種
*大町ダム周辺では
確認されていません



0 10cm

ほぼ実寸大の ベアフロー！ (ツキノワグマ)

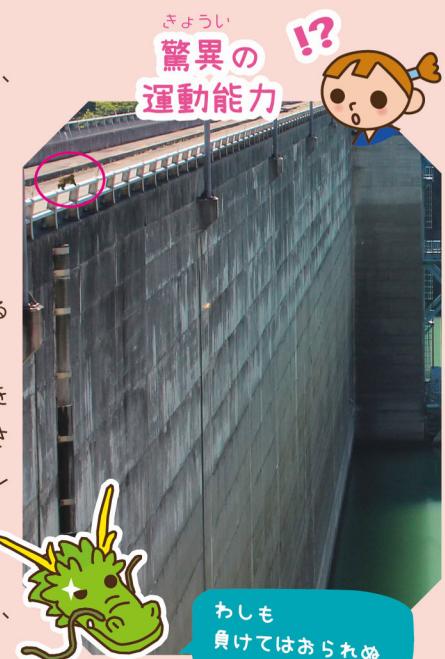
コラム

サルも木から落ちる！？

「サルも木から落ちる」と言えば、
上手な人でも時々失敗することがある、
という例えですが、
実際に木から落ちるサルを
目にすることはなかなかありません。

ニホンザルは、数ミリの突起や
へこみがあれば壁を登ることができる
といわれています。

実際に大町ダムでは、堤体の手すりを
移動したり、ほとんど掴まる所が無さ
そうな堤体の急斜面を移動するニホン
ザルが確認されています。
その運動能力には驚かされますが、
「サルも木から落ちる」というだけに、
見ているこちらはハラハラして
しまいますね。



※「北アルプス発見ガイド」の情報を元に
作成したイメージです

コラム

森の中でエビフライ

「追跡不可能な動物はいない」とはシートン
動物記を書いたE.Tシートンは言ったそうです。
実際ほ乳類は、姿を見ることはできなくとも、
糞や足跡、爪痕など、さまざまな痕跡（フィール
ドサイン）を残してくれています。
中でも珍妙なのが、ニホンリスかムササビが
松ぼっくりを食べた痕で、
その見た目から、「エビフライ」と呼ばれています。



鳥類



重要種



レア度 (見つけやすさ)
1つ: ふつう、2つ: 小レア、3つ: レア



外来種・
国内移入種

*大町ダム周辺では
確認されていません

[生息環境]

水辺	草地	樹林
----	----	----

水辺で生活するが、
樹にあいた穴で産卵する。

[食 性]

動物食	植物食
-----	-----

水生植物、果実、種子、
昆虫などを食べる。
秋は特にどんぐりを好む。

[見られる時期]

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12

オシドリ (カモ目カモ科)



レア度



[大きさ] (全長) 45cm

カルガモ (カモ目カモ科)

レア度



[見られる時期]

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12

[生息環境]

水辺	草地	樹林
----	----	----

湖沼、池、河川、水田など。

繁殖期は春～初夏にかけて。
一生懸命にお母さんを追いかけて歩くヒトの様子が、よくニュースで取り上げられます。

[食 性]

動物食	植物食
-----	-----

植物の葉や種子を主に食べ、
水生昆虫やタニシ、魚類を食べることもあるが、基本草食系。

[大きさ] (全長) 60cm

コガモ (カモ目カモ科)

レア度



[大きさ] (全長) 34～38cm

[生息環境]

水辺	草地	樹林
----	----	----

湖沼、池、河川など。

[見られる時期]

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12

[食 性]

動物食	植物食
-----	-----

藻や水草などを食べる。

いわゆる「しらさぎ」。

優雅なイメージとは

うらはらに、

水辺の小動物を

どん欲に狙う

超肉食系。



ダイサギ (ペリカン目サギ科)

レア度

[生息環境]

水辺	草地	樹林
----	----	----

水田や河川、池などの水辺周辺
水辺の樹林に集団で巣を架けるが、
あくまで水辺とセット。

[見られる時期]

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12

[食 性]

動物食	植物食
-----	-----

カエルやドジョウ、
小魚などの水生動物。

[大きさ]
(全長) 90cm

ハリオアマツバメ (アマツバメ目アマツバメ科)

レア度

[生息環境]

水辺	草地	樹林
----	----	----

広い範囲の上空を飛び回る。

[食 性]

動物食	植物食
-----	-----

空中で飛んでいる昆虫類を
飛びながら食べる。あのス
ピードで食べるとしたら、
のどに引っかかるのだろうか。

[見られる時期]

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12

夏鳥

超高速で飛び回り、一説には
水平飛行では世界最高速とも。
確かにすごい速さなので、望
遠レンズでバチっと撮影出来
たら、かなり自慢していいレ
ベルだと思う。



[大きさ]
(全長) 21cm

ハチクマ (タカ目タカ科)

レア度

[生息環境]

水辺	草地	樹林
----	----	----

平地から山地の森林。

危険なハチの巣を
好んで襲い、その
幼虫やさなぎを食
べてしまします。
ハチの反撃を受け
てもなぜ平気なの
か。。。詳しいことはまだ
分かっていません。



[見られる時期]

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12

[大きさ]
(全長) 57～61cm

[食 性]

動物食	植物食
-----	-----

特にハチの幼虫やさなぎ
を好むが、他の昆虫や
カエル、ヘビなども食べ
る。

鳥類



重要種
レア度 (見つけやすさ)
1つ: ふつう、2つ: 小レア、3つ: レア



外来種・
国内移入種
*大町ダム周辺では
確認されていません

クマタカ (タカ目タカ科)

[生息環境]

水辺	草地	樹林
----	----	----

山地の森林。

[見られる時期]

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12

英名は

Mountain Hawkeagle...

(タカなの?、ワシなの?)

どっちなんだいッ!って言われそうだけども、とにかく「森の王者」とも言うべきかっこいい存在。

翼を広げた長さ
140~165cm

ヤマセミ (ブッポウソウ目カワセミ科)

オスにはのど元に
オレンジの模様が
ある。

[生息環境]

水辺	草地	樹林
----	----	----

水辺で魚を捕り、
崖に穴を掘って巣
を作る。

[見られる時期]

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12

[食性]

動物食	植物食
魚、魚とにく魚。	

[大きさ] (全長) 38cm

オオアカゲラ (キツツキ目キツツキ科)



「ゲラ」という名前ですが、
スプーンを曲げたりはでき
ないです。



[食性]

動物食	植物食
-----	-----

木をほじって中の昆虫類の幼虫
を食べる。植物の種子や果実も
食べる。

[見られる時期]

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12

[大きさ] (全長) 28cm



レア度

[大きさ] (全長) 72~80cm



サンショウクイ (スズメ目サンショウクイ科)



レア度

[生息環境]

水辺	草地	樹林
----	----	----

山地の森林。

[見られる時期]

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12

[食性]

動物食	植物食
-----	-----

昆虫やクモなど。

「ピリリイー」という鳴き声
が、「山椒は小粒でもびりり
と辛い」ということわざを
連想させることから、この
名前がついたそうです。

ところが実は山椒を食べる
ことはなく、主に昆虫を食
べるという、
名は体を表す。。。

[大きさ] (全長) 20cm



イワツバメ (スズメ目ツバメ科)



レア度

ダムとか高速
道路の下とか。

コンクリート
のあるところ
では、巣作り
の時、いつも
お世話になっ
てます



m()m

[生息環境]

水辺	草地	樹林
----	----	----

ダムや橋げたの下、
歩道橋の下など巣を
つくれる場所の周辺。
また、餌が多い水辺
周辺。

[見られる時期]

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12

[食性]

動物食	植物食
-----	-----

飛んでいる昆虫類。

ゴジュウカラ (スズメ目ゴジュウカラ科)



(スズメ目ゴジュウカラ科)

むけんのごとく
「夢幻の如く」

人間五十年、と織田信長さんは
よく歌っていたそう。

人生百年時代の現代では、
まだまだこれから、
という訳で、ゴジュウカラ。。。

紹介してみた。

[見られる時期]

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12

月

m()m

[生息環境]

水辺	草地	樹林
----	----	----

山地の樹林。



[大きさ] (全長) 13.5cm

[食性]

動物食	植物食
-----	-----

昆虫類、植物の種子などを食べ
る雑食性。

鳥類



重要種



レア度 (見つけやすさ)
1つ: ふつう、2つ: 小レア、3つ: レア



外来種・
国内移入種

*大町ダム周辺では
確認されていません

カワガラス (スズメ目カワガラス科)



レア度

[生息環境]

水辺 草地 樹林

山地の森林。

水が落ちる段差 (滝の
ようなところ) の裏に
巣をつくる。

パワースポットで修行
する仙人みたい。。。
急な流れの中、しつか
りと岩を掴んで移動し
ながら獲物を狩る。
やっぱり仙人みたい。

[見られる時期]

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12

月
通年 (留鳥)。

[食性]

動物食 植物食

川の中の昆虫類。

[生息環境]

水辺 草地 樹林

平地から山地の樹林。

[見られる時期]

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12

月

[食性]

動物食 植物食

昆虫類などを食べる。
時々飛んでいる昆虫を
フライングキャッチする。

オオルリ (スズメ目ヒタキ科)



レア度

「幸せの青い鳥」とよく言わ
れるけれど、
日本では結構身近に見られま
す。きれいな鳴き声と共に人
気の高い鳥。



[大きさ]

(全長): 16.5 cm

クモや飛翔している昆虫。

[生息環境]

水辺 草地 樹林

山地や丘陵地の樹林。

[見られる時期]

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12

月

[食性]

動物食 植物食

(全長): 16.5 cm

暖かい時期は昆虫類、
寒い時期は植物の種子。



いつもスズメ



ニュウナイスズメ (スズメ目スズメ科)



(スズメ目スズメ科)

[生息環境]

水辺 草地 樹林

山地の森林。

[見られる時期]

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12

月

漂鳥。一年中日本にいるけれど
冬は寒いから暖かいところに
移動する。

[食性]

動物食 植物食

植物の種子、昆虫やケモ等。

キセキレイ (スズメ目セキレイ科)



レア度

[生息環境]

水辺 草地 樹林

渓流・沢沿いのイメージ
のある小鳥。



[見られる時期]

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12

月

季節的に移動するが
だいたい日本国内にいる。



レア度

ホオジロ (スズメ目ホオジロ科)



鳴き声が「一筆啓上仕り候
(いっぴつけいじょうつか
まつりそうろう)」と聞こ
えるらしい。

聞こえたことないけど。

[生息環境]

水辺 草地 樹林

ススキ原とかの草地。

[見られる時期]

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12

月

[食性]

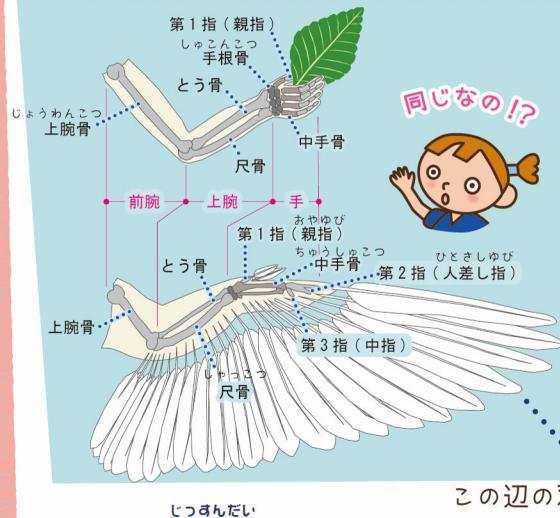
動物食 植物食

暖かい時期は昆虫類、
寒い時期は植物の種子。

鳥類

コラム

つばさ 翼をください



じつそんだい
ほぼ実寸大の
つばさ 翼。。。。

は手に入らないので
一枚の羽
(ワマタカ)

つばさ 鳥の翼はヒトの腕～手と同じ。
うで
ヒトはつかむ、投げる、ほじる、
など、を手に入れた。
鳥は自由な空、を手に入れた。
りきょうこう
両方欲しい、
それは、
でき そうだん
ちょっと出来ない相談ね…。



46 cm くらい

コラム 時は流れる

ふゆどり
冬鳥。

夏、北方で子育てして、冬、日本にやってくる鳥。

ジョウビタキ。。。身近な冬鳥の代表格。

の、はずだった、

2002年初夏の大町市。

あれから20年…

あの時は幻というにしてしまったけれど、いつの間にか
諏訪湖や梓川の周辺でも繁殖するようになったようです。
きっと、龍神湖でも…。



あざ
プラナフロンドと鮮やかな
オレンジがきれいでフォト
ジェニックな小鳥。

気候が少し変化したことで、
いのこ
居残って繁殖できるように
なったのかもしれない…。

0

10

20 cm

両生類



重要種

◆◆◆ レア度 (見つけやすさ)
1つ: ふつう、2つ: 小レア、3つ: レア



外来種・
国内移入種

*大町ダム周辺では
確認されていません

カジカガエル

(アオガエル科)



[生息環境]

水辺 草地 樹林

川の上流から中流。
または周辺の森林。

[繁殖期]

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12

月

鳴き声♪
フィフィ
フィフィー

すきとおるよう
な声で連続して
鳴く。見た目は
ともかく美しい
鳴き声は有名。

[大きさ] (全長) 4 ~ 8.5cm



モリアオガエル

(アオガエル科)



◆◆◆ レア度

鳴き声♪
コココココッ...
ココッ...ココッ...
図鑑とは違うが、
私にはそう聞こえる。

きゅうほん
吸盤が大きくて木
登りが得意。

産卵期には卵が
入ったマシュマロ
のような塊を木に
ぶら下げる。



アズマヒキガエル

(ヒキガエル科)



[生息環境]

水辺 草地 樹林

平地～山地の畠や森林の
物かげや落葉の下など。
まれに都市部にも

[繁殖期]

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12

月

(アカガエル科)



鳴き声♪
ニヤッニヤッニヤッ...
思い出し笑い、ではない。

へんおんどうぶつ
変温動物が、まだ寒い雪
が残っているような季節
に卵産んで大丈夫なのだ
ろうか、と思うが、大丈
夫なようだ。

[大きさ] (全長) 4 ~ 8 cm

[大きさ] (全長) 6 ~ 15cm

タゴガエル

(アカガエル科)



[生息環境]

水辺 草地 樹林

溪流や細い流れの近く
の樹林。

[繁殖期]

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12

月

鳴き声♪
ぐうの音は十分出る感じ。
一度に産む卵の数が
他のカエルより少な
目。レアキャラだけ
に少数精鋭なのがも
しれない。

[大きさ]
(全長) 3 ~ 6cm



ヤマアカガエル

(アカガエル科)



[生息環境]

水辺 草地 樹林

水田や湿地の近くの樹林。

[繁殖期]

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12

月

(イモリ科)

[大きさ] (全長) 8 ~ 13cm

アカハライモリ

(イモリ科)



◆◆◆ レア度

[生息環境]

水辺 草地 樹林

平地～山地の水のきれいな池、
水田、ゆるい流れなど。

[繁殖期]

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12

月

おなかは炎の
マークのようにな
る。朱色。かっこい
い、とどるか、
きもちわ…とど
るかは、人によ
る。。。



は虫類



重要種

◆◆◆ レア度 (見つけやすさ)
1つ: ふつう、2つ: 小レア、3つ: レア



外来種・
国内移入種

*大町ダム周辺では
確認されていません

ヒガシニホントカゲ (トカゲ科)



[生息環境]

水辺 草地 樹林

[食 性]

動物食 植物食

主に昆虫やクモ



日当たりの良い場所で
日光浴している姿が
よく見られる。

[大きさ] (全長): 13 ~ 27 cm

[産卵期]

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12

月

危険



[大きさ] (全長): 40 ~ 65 cm

ニホンマムシ (クサリヘビ科)



[生息環境]

水辺 草地 樹林

毒蛇。性格はおとなしく攻撃的ではないが、足元に要注意。あまり動かず目立たないため、近づきすぎてかまれる事故が多い。

[食 性]

動物食 植物食

カエルやトカゲ、ヘビ、小型のほ乳類等、まれに共食い。

[産卵期]

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12

月

ヤマカガシ

(ナミヘビ科)



[生息環境]

水辺 草地 樹林

[食 性]

動物食 植物食

主にカエル。

奥歯と首の後ろに2種類の毒をもつ。おとなしい性格だが、奥歯でかまれると大変危険。見つけてもそっとしておこう。

危険



[大きさ] (全長): 65 ~ 100 cm

[産卵期]

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12

月

ジムグリ

(ナミヘビ科)



とある図鑑では、「日本的な優雅な感じのする蛇」とのこと。

現地付近では、特殊個体のアカジムグリがいるかもしれない。「日本の蛇ではもっとも美しい」とのことだが、果たして....。



[大きさ]

(全長): 70 ~ 100 cm

[生息環境]

水辺 草地 樹林

[食 性]

動物食 植物食

ネズミなどの小型ほ乳類。

[産卵期]

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12

月

コラム

犀龍光臨

両生類は、その名のとおり、水中で卵～幼生、その後、上陸して生活、というスタイルなので、水辺とは切っても切れない関係です。

一方、たいていのは虫類は、一生涯陸上で生活します。カエル大好きなヤマカガシも、田んぼや池などの水辺近くで生活しますが、やはり基本の生活も産卵も陸上。では、何かの間違いで水に落ちたヘビは、一体どうなってしまうのか？？？

実は、ヘビはたいてい泳ぎ上手です。ヤマカガシをはじめ、林や草地のイメージの強いジムグリも小さな川なら泳いで渡るようです。

体形的に（すんぐりむっくりしている）マムシはどうなんだろう？とは思いますが、川に流されても平気らしいので、泳げなくはないかと。

仮に、エメラルドグリーンの龍神湖に「日本的な優雅な感じのする」ジムグリあたりが泳ぐシーンを見かけることがあれば....。

タイトルは「犀龍光臨！！」
ということになりそうですね。



昆虫類



重要種



レア度 (見つけやすさ)
1つ: ふつう、2つ: 小レア、3つ: レア



外来種・
国内移入種

*大町ダム周辺では
確認されていません

エゾハルゼミ (カメムシ目セミ科)



[生息環境]

水辺	草地	樹林
山地の樹林。		

[見られる時期]

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12

姿はなかなか見られない。

ミキヨンミーキヨンケケケ
ケ…と鳴く。

確かにそう聞こえるけれど、
軍団で大合唱するので、ケケ
ケケケ…しか聞こえないこと
が多い。

[食 性]

動物食	植物食
アサガホなどの落葉広葉樹 の樹液。	

[大きさ] (全長): 29 ~ 40mm



[大きさ] (全長): 7 ~ 10mm

ナガメ (カメムシ目カメムシ科)



レア度

黒地にオレンジの紋様が
きれいなカメムシ。
菜の花によく付いている
ので、意外と見つけやすいかも。

[食 性]

動物食	植物食
菜の花やダイコンなど アブラナ科の植物。	

[見られる時期]

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12

卵で越冬する。

ヒメシジミ (チョウ目シジミチョウ科)



レア度



表の色

羽の上はコバルトブルー
でとてもきれいだが、
小さくて動きが速いので
なかなか実感できない
が玉に瑕…

[食 性]

動物食	植物食
花の蜜 幼虫はヨモギやアザミ。	

[大きさ] (翅を広げたとき): 25 ~ 30mm

[生息環境]

水辺	草地	樹林
明るい開けた草地。		

[見られる時期]

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12

卵で越冬する。

ミドリヒョウモン (チョウ目タテハチョウ科)



レア度

[生息環境]

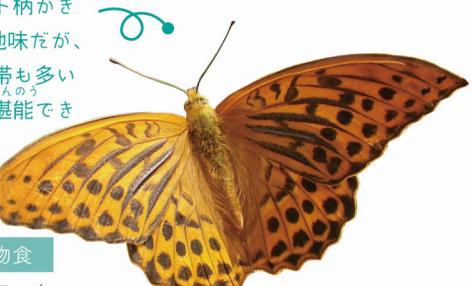
水辺	草地	樹林
いろんな花の蜜を吸い、 けいりゅうけいりゅう 溪流沿いでもよく見られる。		

[見られる時期]

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12

幼虫はスミレ類を食べる。

オレンジの地にドット柄がきれいなチョウ。裏は地味だが、翅を広げている時間帯も多いので、きれいな柄を堪能できる。



スミナガシ (チョウ目タテハチョウ科)



レア度

[生息環境]

水辺	草地	樹林
自然度の高い森林。		



[大きさ] (翅をひろげたとき): 50 ~ 65mm

青緑がかった地に白い小さな紋がたくさんある羽がきれいなチョウ。

派手さはないけど、落ち着いた雰囲気でとにかくきれい。

[食 性]

動物食	植物食
樹液。幼虫はアワブキ、 ヤマビワなどの葉を食べる。	

[見られる時期]

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12

樹皮の下などで越冬。

コミスジ (チョウ目タテハチョウ科)

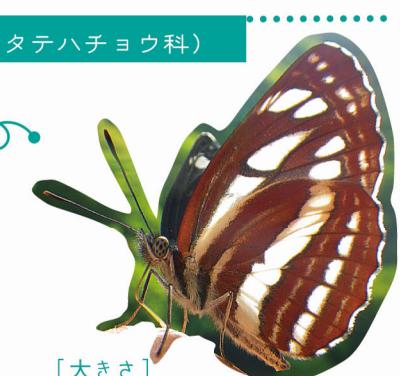


レア度

[生息環境]

水辺	草地	樹林
明るい開けた草地。		

羽を開いてとまる
ことが多いので、
三本の白い筋を
はっきり見ること
ができる。



[見られる時期]

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12

草が生い茂る時期。

[食 性]

動物食	植物食
幼虫はクズ、フジなどのマメ科植物を食べる。	

昆虫類



重要種

◆◆◆ レア度 (見つけやすさ)
1つ: ふつう、2つ: 小レア、3つ: レア



外来種・
国内移入種

*大町ダム周辺では
確認されていません

ヒオドシチョウ (チョウ目タテハチョウ科)



[生息環境]

水辺 草地 樹林

[見られる時期]

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12

成虫で越冬する。

鮮やかなオレンジ色と黒い紋のコントラストがきれいなチョウ。成虫で越冬するので早春からとびはじめる。



[食性]

動物食 植物食

花の蜜、
幼虫はエノキの葉を食べる。

[大きさ]
(翅を広げたとき): 60 ~ 70mm



SKY HIGH♪

[大きさ]

(翅を広げたとき): 80 ~ 100mm

ヒメギフチョウ

(チョウ目アゲハチョウ科)



[生息環境]

水辺 草地 樹林

[見られる時期]

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12

成虫は春に見られる
蛹で越冬する。

日中に樹林内を飛び、カタクリ、スミレ類、ツツジ類などの花の蜜を吸う。

春の女神などと呼ばれて人気が高い

[食性]

動物食 植物食

花の蜜、
幼虫はウスバサイシンという地味な草。



[大きさ]
(翅を広げたとき): 45 ~ 55mm

ヒメオオクワガタ (コウチュウ目クワガタムシ科)



レア度

標高の高いアナ林帯に生息し、寒さに強い。



[食性]

動物食 植物食

ヤナギ類の若い木をかじって樹液を吸う。

[大きさ] (体長): 雄 31 ~ 47mm、雌 27 ~ 32mm

ホソツヤルリクワガタ (コウチュウ目クワガタムシ科)



[生息環境]

水辺 草地 樹林

標高 1000m 以上の
アナの林。



青緑色の背中がきれいな
クワガタ。小さいけれど、
ちゃんと立派なくわがな
がついている

[食性]

動物食 植物食

果汁ゼリーやリンゴを
与えると喜んで食べる
らしい。

[大きさ]

(体長): 雄 8 ~ 12mm、雌 8 ~ 11mm

トラハナムグリ (コウチュウ目コガネムシ科)



レア度

[生息環境]

水辺 草地 樹林

花が好き。

トラ柄がかっこいいけれど…

花(粉)が好きな
コウチュウ = 甲冑…

武装戦士がス威イーツ好き、
的なアンバランス感…



[見られる時期]

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12

花が好き、だから花の時期。

[食性]

動物食 植物食

花粉を食べる。

[大きさ] (体長): 11.5 ~ 15mm

昆虫類



重要種

◆◆◆ レア度 (見つけやすさ)
1つ: ふつう、2つ: 小レア、3つ: レア



外来種・
国内移入種

*大町ダム周辺では
確認されていません

ジュウロクホシテントウ (コウチュウ目テントウムシ科)



[生息環境]

水辺 草地 樹林

[見られる時期]

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12

月

草が生い茂る時期。

背中の斑点が16個、
ということらしい。
だが、
上には上がりて、28
個のもいる。



[食性]

動物食 植物食

アフラムシ。

[大きさ] (体長): 70 ~ 85mm



ルリヒラタムシ (コウチュウ目ヒラタムシ科)



メタリックブルー
がきれいなコウ
チュウ。

[大きさ] (体長): 20 ~ 27mm

[生息環境]

水辺 草地 樹林

自然度の高い森林。

[食性]

動物食 植物食

ほかの昆虫類を食べ
しまう。

[見られる時期]

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12

月

樹皮の下などで越冬。

ルリボシカミキリ (コウチュウ目カミキリムシ科)



[生息環境]

水辺 草地 樹林

アナやミズナラなどの
生える広葉樹林。

[見られる時期]

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12

月

幼虫はアナやミズナラ
などの枯木などの中で
生活する。



[大きさ]

(体長): 14 ~ 29mm

ルリハムシ (コウチュウ目ハムシ科)



(コウチュウ目ハムシ科)

[生息環境]

水辺 草地 樹林

[見られる時期]

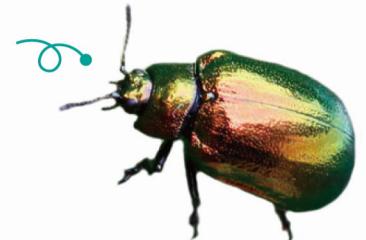
1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12

月

ハンノキやクマシテな
どの葉を食べる。

金緑色のメタリッ
クな光沢がきれい
なハムシ。

ルリなのに緑色と
いうギャップ。。



[大きさ] (体長): 75mm

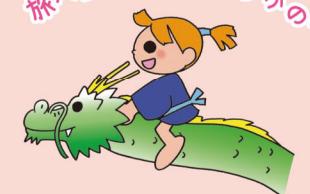
コラム

旅するチョウ



アサギマダラ
東へ西へ。
旅の理由は判らない。。。
その薄い^{はわ}翅で
何キロも渡っていく！
けなげで、きれいで、
根性もあるし、
ほんとにはっこいいと思う。

わしらも
旅へ出かけてみようかの~



植物

カラマツ (マツ科)

[分類]

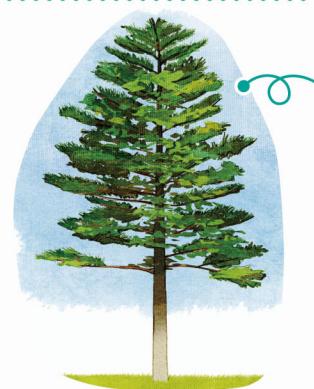
草本 木本 落葉 常緑

[生育環境]

明るさ	土の湿り気
暗	湿
明	乾
やや明	やや乾

[見ごろの時期] 新緑～紅葉

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
月											



本州の落葉する
針葉樹の代表格。

秋に黃金色に
染まる斜面は
黄金の国ジパング、
といった感じ。

シガ (マツ科)

レア度

[分類]

草本 木本 落葉 常緑

[生育環境]

明るさ	土の湿り気
暗	湿
明	乾
やや明	やや乾

[見ごろの時期]

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
月											

タムシバ (モクレン科)

レア度

[分類]

草本 木本 落葉 常緑

[生育環境]

明るさ	土の湿り気
暗	湿
明	乾
やや明	やや乾

[見ごろの時期] 花 (白色)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
月											



早春の葉が出る前に白くてかわいいいい匂いの花が咲く。

葉を噛むと独特の甘みがあるそうなので、チャンスがあれば噛んでみようと思う。。。。

重要種

レア度 (見つけやすさ)
1つ: ふつう、2つ: 小レア、3つ: レア

レア度



イチリンソウ (キンポウゲ科)

レア度

[分類]

草本 木本 一年草 多年草

[生育環境]

明るさ	土の湿り気
暗	湿
明	乾
やや暗	やや湿

[見ごろの時期] 花 (白色)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
月											

マンサク (マンサク科)

レア度

[分類]

草本 木本 落葉 常緑

[生育環境]

明るさ	土の湿り気
暗	湿
明	乾
やや明	やや湿

[見ごろの時期] 花

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
月											



エゾユズリハ (ユズリハ科)

レア度

[分類]

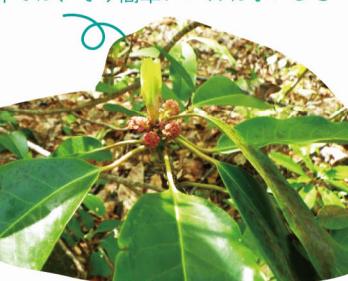
草本 木本 落葉 常緑

[生育環境]

明るさ	土の湿り気
暗	湿
明	乾
やや明	適湿

[見ごろの時期] 花

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
月											



野山生える代表的な春植物。

初夏～春先の長い間は眠ってしまい、春の一瞬だけ姿を見せる白いかわいらしい花は、見過ごせない。

植物



重要種



レア度 (見つけやすさ)

1つ: ふつう、2つ: 小レア、3つ: レア

ズミ (バラ科)

[分類]

草本	木本	落葉	常緑
----	----	----	----

[生育環境]

明るさ	土の湿り気
暗	湿
明	湿
明	湿

[見ごろの時期] 花・実

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----



白い花と赤い小さなリンゴの
ような実がかわいいらしい木。
果実がすっぽいので「ズミ」
という名前になったという説
がある（諸説あり）。



ブナ (ブナ科)



早春の葉が出る前に
白くてかわいい
いい匂いの花が咲く。
葉を噛むと独特の甘
みがあるそうなので、
チャンスがあれば噛
んでみようと思う。。。

コマユミ (ニシキギ科)

[分類]

草本	木本	落葉	常緑
----	----	----	----

[生育環境]

明るさ	土の湿り気
暗	湿
明	湿
明	乾

[見ごろの時期] 花・実

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

エゾアジサイ (ユキノシタ科)



トモエソウ (オトギリソウ科)



レア度

[分類]

草本	木本	一年草	多年草
----	----	-----	-----

[生育環境]

明るさ	土の湿り気
暗	湿
明	湿
明	乾

[見ごろの時期] 花

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

夏～初秋に咲く大目
(5cmくらい) の黄色
い花がきれいな草本。
花びらがねじれて巴
(水が渦まく様子) の
形になるのが名前の由
来。



ハウチワカエデ (ムクロジ科)



[分類]

草本	木本	落葉	常緑
----	----	----	----

[生育環境]

明るさ	土の湿り気
暗	湿
明	湿
明	乾



日本のカエデでは最も大きな葉を持つ。秋には黄色か
ら朱色、鮮やかな真紅へと変化する葉が非常に美しく、
春～初夏のかわいい紅白色の花も一見の価値がある。

[見ごろの時期] 花・紅葉

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

エゾアジサイ (ユキノシタ科)



レア度

[分類]

草本	木本	落葉	常緑
----	----	----	----

[生育環境]

明るさ	土の湿り気
暗	湿
明	湿
やや暗	湿

[見ごろの時期] 花

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

小さな青白い花の周りを
大きな装飾花が囲み、
2段構えの全体が花とい
う形。アジサイの花こと
ばは「移り気、浮気」…
さらに2段構え…、善良
な市民とは違う世界線の
話かもしれない。



[見ごろの時期] 花・実

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

植物



重要種



レア度 (見つけやすさ)

1つ: ふつう、2つ: 小レア、3つ: レア

トクワカソウ (イワウメ科)



[分類]

草本	木本
----	----

一年草	多年草
-----	-----

[生育環境]

明るさ	土の湿り気
暗	湿
明	乾
やや暗	適湿

[見ごろの時期] 花

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----



木漏れ日の中、春先の白桃色の花がかわいらしい草本。花びらの先の細かいフリルも、またかわいらしさを増幅させて、むしろ、あざとい、まである。秋の紅葉もきれい。



ハクウンボク (エゴノキ科)

[分類]

草本	木本	落葉	常緑
----	----	----	----

[属性]

暗	明	湿	乾
やや明るい		適湿	

[見ごろの時期] 花

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----



白い小さな花がたくさん集まって咲き、青空バックで「白い雲のように」見えることが名前の由来。かつてヒッキハイク好きな人が歌って大ヒットした歌のようだが、わかる年代が限られている。花期の終わりには、地面が白いじゅうたんのようになるのも一見の価値あり。

ホンシャクナゲ (ツツジ科)

(ツツジ科)



山地に生える赤紫色の花がきれいな落葉低木。

比較的大きくて派手な花は見えたことがあるが、葉には毒があるので食べてはいけない。おいしそうには見えないから大丈夫かもしれないけれど。



[分類]

草本	木本	落葉	常緑
----	----	----	----

[生育環境] 岩場や尾根筋

明るさ 土の湿り気

暗	明	湿	乾
---	---	---	---

やや明 乾

[見ごろの時期] 花

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

クサギ (シン科)

(シン科)

[分類]

草本	木本	落葉	常緑
----	----	----	----

[生育環境]

明るさ	土の湿り気
暗	湿
明	乾
やや暗	やや乾

[見ごろの時期] 花

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

ツルリンドウ (リンドウ科)



[分類]

ツル	木本	一年草	多年草
----	----	-----	-----

[生育環境]

明るさ	土の湿り気
暗	湿
明	乾
やや暗	適湿

[見ごろの時期] 花・実

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----



植物



重要種



レア度 (見つけやすさ)

1つ: ふつう、2つ: 小レア、3つ: レア

ミヤマハタザオ (アブラナ科)

[分類]

草本	木本	一年草	多年草
----	----	-----	-----

[生育環境] 砂礫地や岩場
明るさ 土の湿り気



[見ごろの時期] 花

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----



レア度



石や岩だらけの所など、特殊なところに生育する。ゴツゴツした石や岩のすき間に咲いた小さくて白い花は健気 (けなげ) で可憐 (かれん) だ。

オオシラヒゲソウ (ユキノシタ科)



レア度

山地の日の当たらないような湿った場所に生育している。
どこからどう見ても、白いもじやもじやが名前の由来だ。
暗くて湿ったところでのもじやもじやに出会えると、なんだかホッとする。



ダイモンジソウ (ユキノシタ科)

[分類]

草本	木本	一年草	多年草
----	----	-----	-----

[生育環境] 岩場など
明るさ 土の湿り気



[見ごろの時期] 花

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12



レア度



日陰がちな湿った岩場や渓谷の岩の上などに生育している。
確かに「大」の文字としか言いようのない花の形。
5枚の花びらのうち、2枚が長くて3枚が短め。
ただし、上向きに咲くと、全部同じくらいの長さになるようなので、重力による造形美、ということなのかもしれない。

イワウチワ (イワウメ科)

(イワウメ科)



レア度

[分類]

草本	木本	一年草	多年草
----	----	-----	-----

[生育環境] 広葉樹林内や林縁部
明るさ 土の湿り気



[見ごろの時期] 花

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12



広葉樹の林内や林縁部に生育している。

薄紅色の花とハート形の葉っぱが特徴。ところにより白くなったり、赤味が強くなったり、所により大軍団になったり、いろんな表情を楽しめる。

シャクジョウソウ (ツツジ科)



レア度

[分類]

草本	木本	一年草	多年草
----	----	-----	-----

[生育環境] 広葉樹林内
明るさ 土の湿り気



[見ごろの時期] 花

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----



広葉樹林内のやや暗いところに生育している。

それにしても、はたして花と呼んでいいのやら。。。

ゲームに植物のゾンビ系モンスターを登場させるとしたら、イメージはこんな感じ。

林内の暗がりで突然出くわすと、少しドキッとする。

植物



重要種



レア度 (見つけやすさ)

1つ: ふつう、2つ: 小レア、3つ: レア

ヤマホタルブクロ (キキョウ科)



[分類]

草本 木本 一年草 多年草

[生育環境] 草地や林縁

明るさ 土の湿り気



[見ごろの時期] 花

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月



日当たりのよい草地や林縁に生育している。
薄紫の釣鐘のように下向きに咲く花が特徴。
明るい林道沿いなどを華やかに彩ってくれるので、
下向きに開いていてはフクロとして機能しないのでは?
などと無粋なことは言ってはいけない。

コオニユリ (ユリ科)



明るい草地に生育して
いる。

オレンジ色に黒っぽい
斑をちりばめた大きな
花が、夏の草地に
ものすごい存在感を
主張しています。

[見ごろの時期] 花

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

[分類]

草本 木本 一年草 多年草

[生育環境] 草地

明るさ 土の湿り気



ウチヨウラン (ラン科)



レア度

[分類]

草本 木本 一年草 多年草

[生育環境] 山地の岩壁

明るさ 土の湿り気



[見ごろの時期] 花

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 月

山地の湿った岩のかべ
に生育している。

園芸種として広く栽培

されて人気のある花だ

が、切り立った岸かべ

で重力に逆らって咲く

薄紫の自生の花は、

園芸種にはない高さ

を感じる。



コラム

森の女王フナ

フナ林の土はたくさんの水分を蓄えることができ、ダムやろ過装置のような役割を果たしています。大雨や台風が来ても、しっかりと根をはったフナと、雨水をたっぷり吸収するふわふわの地面が土砂災害を防いでくれます。

蓄えられた水は土の中を通ることでろ過され、きれいな水となって少しずつ湧き出します。こうした役割のおかげで、フナ林には多くの草花や動物が生息できるのです。

フナはその雄大で美しい姿から「森の女王」とも呼ばれます。様々なものを守り育んでいるという点からも、女王の名に相応しい木といえるのではないでしょうか。



フナの森を風が吹き抜けると、「フーン」という音がするのだとか!?

「フーンとなる木」→略して「フナ」ということらしい。

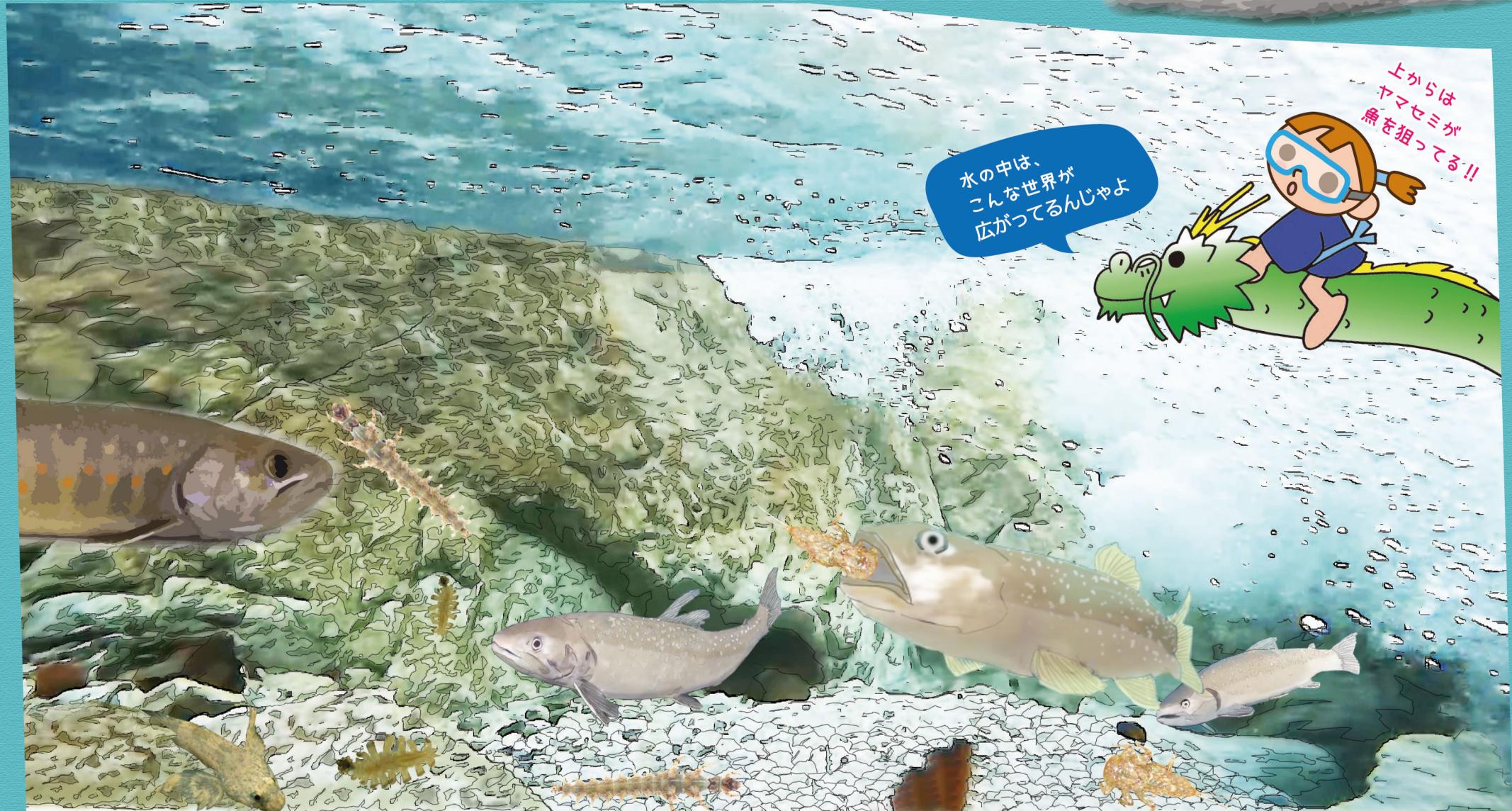
(名前の由来は所説ありますが...)

歩く機会があれば耳を澄ましてみてはいかがでしょう。

龍神湖と清流 水の中の世界

せいりゅう

マイナスイオンたっぷりの清流の中でも食
う食われるの激しいバトルが繰り広げられ
ています…



自然と親しむために フィールドマナーの実践

自然への
思いやり

生きものたちに思いやりの気持ちをもってマナーを守り、
大町ダムの自然観察を楽しもう♪

マナー
1



ゴミは持ち帰ろう！

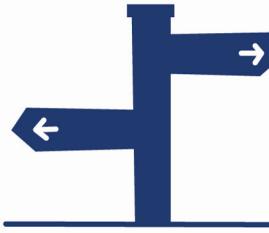
ポイ捨てダメ
絶対～



自分のゴミを持ち帰るのは最低限のマナーじゃ。
クマがゴミをあさって味を覚えてしまい、
人里に現れるようになってしまふようなことも。

マナー
2

マナー
2



コースから 外れないように！

乗り越え
ダメ～
絶対～



龍神湖の周りの散策コースには転落防止の柵
などが設置されているところもあるのじゃ。
柵は植物や野生動物の保護も目的としてあるから、
柵のそとには絶対出たらいかんぞ～。

現在は落石などがあるため、残念ながら散策コースには入れません（2022年12月現在）



生きものをとったり 持ち帰るのはやめよう！

その場所で
観察する！



そこに生ている植物や動物たちは、龍神湖のかけがえのない財産じゃ。
わしのように長い年月をかけて進化し、地域の自然環境に適応して生きてる。
「自分ひとりぐらい平気・・・」という気持ちで生きものを持ち帰らず、
龍神湖の自然環境の中で観察するようにするんじやよ！

マナー
4



生きものに エサをあげないで！



人になれた動物が近よってくることによくあるのじゃが、絶対にエサをあげてはいかんぞ～
エサをもらうことに慣れたサルが、人里にありてきて農作物を荒らすようになると、
人にもサルにも不幸な結果になるから、とにかく気をつけるのじゃ。

自然と親しむために 装備と危険な生きものたち



ふう・・・

装備

- すべりにくいはきなれた靴
: 機動力、足の防御力上昇



● デイパック

: 道具や食料を収納



● カッパ

: 水滴を防ぐ、寒さから身を守る



● 非常食・飲みもの

- 双眼鏡、ルーペ、カメラなど
: 探知・索敵能力アップ

散策するときのコーデはこーでねーと（笑）
ヒューわけで
龍神湖の散策路で自然観察するときの
服装や持ち物について説明するぞ～



- 帽子
: 日射病予防
頭部の防御力上昇

- 長袖長ズボン
: 吸血昆虫に対する防御力上昇
ころんときのダメージ回避
手袋もあると
さらにパワーアップ！

要注意な生きもの



ツキ／ワグマ

- 攻撃力：A
機動力：A
スキル：ペアハグ
ペアクロー

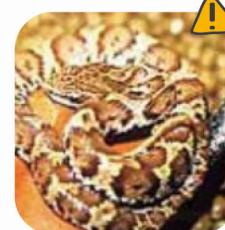
ペアクローで攻撃されると
かなりクリティカルダメージだ。



ニホンイノシシ

- 攻撃力：B
機動力：A
スキル：猪突猛進
ガムツキ

突進しての体当たりは強烈！
牙やかみつき攻撃も大ダメージだ。



ニホンマムシ

- 攻撃力：C
機動力：C
スキル：認識障害
毒の牙

動きは素早くないが
周囲に同化して姿を見つけづらい
毒はハブより強いぞ。



キイロスズメバチ

- 攻撃力：C
機動力：A
スキル：毒針
集中砲火

刺されると痛いし
いっぺんに複数で刺されると
HPが0になることもあるぞ。



防えい方法

早期発見！
鈴などを鳴らして
こちらの存在に気づいてもらう！
出くわしたら近づかず静かに離れる！

とにかく早期発見してゆっくりとその場を立ち去るのが基本じゃ。
散策コースを外れないこと、地面に座ったり
手をついたりするときは足元に何かいないか注意すること、
ハチの巣には近づかないことが大事じゃ。



大町ダム周辺 MAP

[観察メモ]

